

IR/経営

小売/フィンテック

共創

2025.03.21

使うことが、ミュージアムの応援につながる「ミュージアム エポスカード」デビュー

株式会社丸井グループ(本社:東京都中野区、代表取締役社長:青井 浩、以下丸井グループ)は、2025年3月21日(金)より「ミュージアム エポスカード」の発行をスタートいたします。当カードは、ミュージアムが「好き」な社員により発案され、「ミュージアムを存続させていきたい」という想いが形になったカードとなっています。



■ 「好き」という一人の社員の想いから実現。「ミュージアム エポスカード」誕生

丸井グループでは、社員の「好き」を活かし事業化する取り組みを行っています。「ミュージアム エポスカード」は、店舗に勤務する一人のアルバイト社員の企画が起点となり、独立行政法人国立美術館、独立行政法人国立文化財機構、独立行政法人国立科学博物館と共に創することで生まれました。券面のデザインには各法人が運営するミュージアムの美術品や文化財、展示物を採用しており、企画した社員と3法人の「ミュージアムを通して大切なからものを未来へ残していきたい」という想いから、当カードには「寄付」という形でお客さまがミュージアムの維持・継

続に参画できる仕組みを付けました。お気に入りのコレクションをカードとして常に持ち歩けるということに加え、ご利用金額に応じて付与されるポイントの一部が「寄付」としてミュージアムの管理・運営に活用され、文化の継承や教育機会の維持とともに地域活性化の支援の一助となり、文化芸術、文化財、標本・資料を将来世代につなげていきます。

<「ミュージアム エポスカード」の3つの特長>

1.券面デザインに応じて支援先が選べる

共創先の3法人が運営するミュージアムが所蔵する文化芸術、文化財、標本・資料の中から厳選し、券面にいたしました。お客さまが選んだ券面デザインに応じて、それぞれの法人へ寄付ができます。

2.カード入会時に寄付

カード新規入会1件につき1,000円を、エポスカードから3法人にお渡しします。

3.カード利用のたびに寄付

当カードをご利用いただくと、ご利用金額に応じた加算ポイント(200円につき1ポイント・還元0.5%)からご利用金額の0.1%を、エポスカードがお客さまに代わり選んだ券面デザインに応じた法人にお渡しします。

<デザインラインナップ>

国立美術館



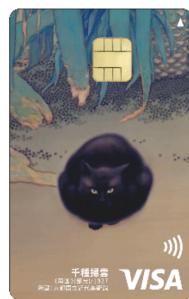
クロード・モネ
《睡蓮》



ポール・セザンヌ
《大きな花束》



アルフォンス・ミュシャ
《ラ・ボエーム》



千種掃雲
《南国》

国立文化財機構



遮光器土偶



埴輪 踊る人々



見返り美人図



朝顔狗子図杉戸

国立科学博物館



フタバスズキリュウ



筑波実験植物園



「生き物たちの日本列島」



二ホンオオカミ

<オリジナル会員特典>

入会後3ヵ月以内に税込30,000円以上ご利用いただいたお客様には、選んだ券面デザインごとの「ミュージアム」をイメージした特典をプレゼントいたします。例えば美術館では「鑑賞」を楽しみに来館される方が多いことから、国立美術館7館それぞれが選んだビジュアルを起用したアクリルキーholderにするなど、3法人それぞれファンの皆さまの志向に応える特典となっています。

国立美術館



「鑑賞」

全7館分の作品やロゴマークをコレクション
美術館8連アクリルキーholder

国立文化財機構



「実用」

名品をもっと身近に
文化財マグネットしおり
3枚セット

国立科学博物館



「体験」

じぶんで割る
ジオードセット(麻袋付属)

■ 取り組みの背景

丸井グループは、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会をつくる」というミッションのもと、「インパクトと利益の二項対立を乗り越える」をビジョンとして掲げています。この実現に向けて、当社グループでは「好き」という感情をビジネスに導入し、機能や価格では

なく、一人ひとりの想いや価値観が原動力となって動く新しい経済の領域である「『好き』が駆動する経済」という新しい経済圏の開拓をめざしています。

お客様の「好き」と当社の事業を結びつけるプラットフォームになるのが、さまざまな共創先とコラボした「好き」を応援するカードです。当社ではフィンテック、小売、共創投資の三位一体でこのカードの開発に取り組んでいます。さらに、当社には勤務地・部署・立場・雇用形態など関係なく、誰もが自分の「好き」を活かし、当社のアセットを活用した企画を提案することができる「『好き』を応援するコンクール」を1年に1回開催しています。2024年からスタートし、2025年2月に第2回大会を実施いたしました。



2024年3月に実施された第1回「好き」を応援するコンクールの模様。「ミュージアム エポスカード」は本大会で「オーディエンス賞」を受賞。

数多くの企画の中からファイナリストが選出され、役員を含む400名以上が参加する場で自らプレゼンを行います。

今回の「ミュージアム エポスカード」はこのコンクールで、マルイ店舗にてPOP制作に携わっているアルバイト社員が提案したことから始まった企画です。

当社は社員の「好き」を活かすことで、社員が自らチャレンジしやすい風土の醸成に取り組んでいます。「好き」なことに取り組むことで没入状態になり、創造性が全開になることでイノベーションを生み出し続けられる組織をめざしています。当カードをはじめ、丸井グループのアセットを活かした独自の「好き」を応援するビジネスを展開し、すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブな社会の実現に向け、取り組みを推進・拡大してまいります。

「好き」が駆動する経済へ～今後の方向性～

<https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/plan/2024/pf2024.pdf>

■「ミュージアム エポスカード」概要

1.カード発行主体:エポスカード

2.名称:ミュージアム エポスカード

3.年会費:永年無料

4.申込開始日:2025年3月21日(金)

5.提携ブランド:Visa

6.ポイントプログラム:カード利用に応じて貯まる「エポスポイント」

7.入会時・利用に伴う寄付:

クレジットカード新規入会1件につき1,000円、ご利用額の0.1%を入会したカードデザインに応じて独立行政法人国立美術館、独立行政法人国立文化財機構、独立行政法人国立科学博物館へ寄付

8.入会特典:入会後3カ月以内に30,000円ご利用で、オリジナル特典をプレゼント

9.優待サービス:(すべての種類のエポスカードで共通)

(1)割引ご優待 飲食店

テーマパークをはじめとする全国約10,000のご優待施設(2024年3月現在)

(2)ポイントご優待

提携各社店舗(モンテローザ、ノジマ、ビッグエコーなど)のご利用でポイントアップ ポイントアップサイト「エポスポイント UP サイト」利用でのボーナスポイント付与

(3)ライフステージサポート

カード会員限定保険、海外トラベルサービス、家賃支払い・保証人サービスほか

※サービスの詳細はホームページにてご確認ください→<https://www.eposcard.co.jp>

■ 国立美術館の概要

商号:独立行政法人国立美術館

本社所在地:〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1

URL:<https://www.artmuseums.go.jp/>

理事長:逢坂 恵理子

事業内容:美術振興の中心拠点、コレクションの形成・活用・継承、ナショナルセンターとしての活動

■ 国立文化財機構の概要

商号:独立行政法人国立文化財機構

本社所在地:〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

URL:<https://www.nich.go.jp/>

理事長:島谷 弘幸

事業内容:博物館の設置、有形文化財の収集・保管・展示、文化財に関する調査及び研究など

■国立科学博物館の概要

商号:独立行政法人国立科学博物館

本社所在地:〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

URL:<https://www.kahaku.go.jp/>

館長:篠田 謙一

事業内容:調査研究、標本・資料の収集・保管、展示・学習支援

■エポスカードの概要

商号:株式会社エポスカード

本社所在地:〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2

代表電話:03(4547) 0101

URL:<https://www.eposcard.co.jp>

代表取締役社長:斎藤 義則

事業内容:クレジットカード業務、クレジット・ローン業務

■丸井グループの概要

商号:株式会社丸井グループ

本社所在地:〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2

代表電話:03(3384) 0101

URL:<https://www.0101maruigroup.co.jp>

代表取締役社長:青井 浩

おもな関連会社:(株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム ほか

本件に関するお問い合わせ先

株式会社丸井グループ 広報室

TEL:03(3384)0101(大代表) 10:00~18:00(水・日を除く) Mail:koho-media@0101.co.jp